

平成21年度後学期 学生による授業評価アンケート調査 (最終)

「アンケート結果に応じて」

所属部局	人文学部		氏名	戸部 健	
講義コード	2315049010		講義名	アジア社会史 I	
開講曜日	木曜日	1・2時限	専門科目		
授業回数	15回	休講回数	1回	補講回数	0回
				受講登録者数	32人
成績評価に際し注意した事項					
出席点：期末テスト＝3：7					
報告内容					
<p>毎回授業の後に小さな紙を学生に渡して、そこに感想や質問を書いてもらい、そのうち重要な意見・質問と思ったものを教員なりにピックアップして次回の授業の冒頭で回答したところ、これが学生には好評だったようである（設問9「教員には学生の質問や相談に応じる姿勢や配慮がありましたか。」→8.5点）。毎回学生全員のコメントを読むのは骨が折れる作業であったが、授業で学生がどのように感じていたのかを推し量ることができ、その次の授業を組み立てる際の参考になった。</p> <p>そのほかにも評価が高かったのが教員の話し方に対してや（設問1「教員の声は明瞭で聞き取りやすいものでしたか。」→8.6点）、授業内容の新鮮さ（設問13「この授業を受けて、新しい知識や考え方、技術が身につきましたか。」→8.4点）、授業のテーマの明確さ（設問4「毎回の授業の主題・テーマは明確に示されていましたか。」→8.3点）などであった。教員の話し方やテーマの明確さについては、いつも比較的高い評価をいただいているが、今回あらたに授業内容の新鮮さに対して高い評価を戴いたのは喜ばしく思っている。授業内容の目新しさを保てるよう、今後も努力していきたいと思う。</p> <p>全体的に見て、今回のアンケートでは、受講生から割合良い評価をいただけた。設問14「総合的に判断して、この授業で満足が得られましたか。」の評価も8.3点であり、私にとっては過大な評価であるように思える。ただし、これに満足せず、さらに良い授業をお届けできるよう、今後も研鑽していきたい。</p> <p>また、低い評価も一部にあった（設問5「教員は授業の開始・終了の時刻を守ろうとしていましたか。」→6.6点）。これについても厳守に受け止めなければならない。改善できるよう、努力していく所存である。</p>					